

道志：今倉山 二十六夜山

- ◆日程 2023年11月12日(日)
 ◆メンバー L：AZ、TY、KT、OD、SKH、OK
 ◆天候 曇り

朝六時前に横須賀線に乗車し、都留市駅に着いたのは8時半。参加者全員が揃って9時15分のバスに乗車できました。道坂隧道行きは土日運行のみで8時15分と9時15分の2本のみで季節運行等もあり注意が必要です。道坂隧道バス停には駐車スペースが6台分ほどとトイレもあります。赤岩展望台まで登ると眺望も開けます。登山者も少なく冬枯れの落葉の中、静かなハイキングを楽しめました。芭蕉月待の湯(¥720)も良かったです。(記：AZ)

【SKH】落ち葉のフカフカ絨毯、鳥たちの華麗なる飛行ショー、見事なカツラの巨木、熊がかじった標識、季節外れのBABY-H(ヒル)、二十六夜山の月待ち…自然を愛でながらの静かな山歩き、秋らしいロマンティックなコースに心の充実を覚えました。

【OK】今回あまり訪れたことのない地域の山とロマンティックな山名に魅かれて参加した。当日は登山者が少なく、紅葉の終盤のため豊富な落葉の道をふかふかと歩くことができ子供のような気分になった。AZリーダーや他のメンバーと落葉や実、花、山名の由来などについて教えていただいたり、お話しする時間が多くあり、自然の中に存在する歓びと自然観察をする楽しみを経験することができて、大変楽しかった。数日たった今も余韻に浸っております。



【TY】中央線沿線のハイキングに初めての参加となった。いつもと違うエリアでいつもと違うメンバーでゆっくりと歩く山は新鮮な感じがした。

暑い夏もやっと終わり山は急ピッチで冬支度。落ち葉を踏み締めながら紅葉を楽しんだ。いつも忙しい山が多いのでたまにはのんびりハイキングも良いなと思った。小さいながらも起伏があり最後は温泉で温まりほっこりした一日となった。

【OD】初めて参加させていただいた中央線沿線ハイキング、非常に楽しい充実したものでした。今倉山まで、それなりの登り。名残の紅葉を探しながら楽しく歩けました。まるごと落ちていた鳥の巣や、クマの爪痕(?)らしきものでガリガリの道標、フカフカの落葉絨毯と、今倉山山頂を過ぎるとほとんど誰にも会わず、静かな山歩きの中にお楽しみが盛り沢山でした。今まで目を向けなかった山域の魅力に気付かせてもらえました。ありがとうございました。

【KT】道志の山ははじめて登るので楽しみにしていた。気温は涼しく、人通りも少ないため、終始会話に花を咲かせながらのんびり歩くことが出来た。所々紅葉も楽しめたのが何よりだ。この付近も魅力的な山が多い様な印象を受けたので、また登りに行きたい。

CT：道坂隧道バス停 10：10 - 今倉山 11：05 - 赤岩展望台 12：05 - 12：40 林道
 13：24 - 二十六夜山 13：40 - 仙人水 14：40 - 芭蕉月待の湯 15：40